

小学生ランチトーク

次代を担う子どもたちが市の将来像や学校、遊びなどをテーマに、夢やまちづくりについて市長と話し合うことで、市政に対する関心と理解を高めるとともに、子どもの視点からの様々な意見を把握し、平成 26 年度を開始年度とする新たな総合計画や今後の市政運営の参考とすることを目的として、平成 25 年 6 月 28 日(金)から 7 月 11 日(木)にかけて、市内小学校 5 校にて小学生ランチトークを実施しました。

当日は給食時間中の教室等に市長と教育長が訪問し、一緒に給食を食べながら、「学校の授業」「将来の夢」「四街道市の好きなおところ、嫌いなおところ」などについて、子どもたちの考えや思いを聞きました。子どもたちには普段感じているありのままを、自分の言葉で表現してもらうことで 30 分程度の短い時間でしたが、活発な意見交換が行われました。

市長や教育長の子どものお話の話を聞いたり、質問やお願いをしたりと、子どもたちも、市長や教育長との貴重な時間を楽しんでいました。

日程および学校名等

	日 程	学校名	クラス等
第 1 回	6 月 28 日 (金)	四街道小学校	6 年生 12 名 (3 名×4 クラス)
第 2 回	7 月 5 日 (金)	和良比小学校	6 年 1 組 35 名
第 3 回	7 月 9 日 (火)	旭小学校	6 年 1 組 26 名
第 4 回	7 月 10 日 (水)	中央小学校	6 年生 33 名 (11 名×3 クラス)
第 5 回	7 月 11 日 (木)	八木原小学校	6 年生 30 名 (10 名×3 クラス)

市側の出席者：佐渡市長、高橋教育長

○主な意見

【学校の授業について】

- ・英語の授業については、ほとんどの児童が“楽しい”と答えており、理由としては、英語の歌を歌うことや、外国人の英語の先生とのコミュニケーションをとることが楽しいという意見が多くありました。
- ・好きな授業については、英語、国語、算数、社会という意見がありました。
- ・苦手な授業については、国語や算数という意見がありました。

【スポーツについて】

- ・サッカーをしているという意見が多く、その他には水泳やテニスという意見がありました。

【将来の夢について】

・料理人、医者、アナウンサー、サッカー選手、パティシエ、水泳選手、保育士、保育園の園長、市長、宇宙船を作りたい、大きな一流企業のサラリーマン、理学療法士、絵描き、ゲームプログラマー、トリマー、小学校の先生、自動車の設計士、プロ野球選手、大工、警察官、看護師、薬剤師、洋服のデザイナー、公務員、総理大臣、チアダンスの先生、F1レーサー、図書館司書、パン屋、マジシャンなど、子どもたちがそれぞれに、様々な将来の夢を発表してくれました。

【四街道の好きなおところ】

・“自然が豊かなところ”という意見や、“都会的な部分と自然のバランスが良く住みやすい”など、四街道の豊かな自然が好きだという意見が多くありました。
・その他、“安全なおところ”“犯罪が少ないところ”“公園など遊ぶところが一杯あるところ”“まごころと優しさが一杯あるところ”などの意見がありました。

【四街道の嫌いなおところ】

・“サッカーやキャッチボールができる公園がないところ”という意見がありました。

【四街道にほしいもの、市長にお願いしたいこと】

・“エアコンをつけてほしい”という意見や“室内プールにしてほしい”“ウォータースライダーをつけてほしい”“温水シャワーにしてほしい”など、学校施設に関する意見が多くありました。
・“道が狭いのを直してほしい”“カーブミラーをつけてほしい”“自転車通学を認めてほしい”など、道路整備や通学に関する意見がありました。
・その他、“大きな図書館がほしい”“ウォータースライダー付きの大きな温水プールがほしい”“映画館がほしい”“公園を整備してほしい”“大きな川がほしい”など、都市施設や娯楽施設等に関する意見がありました。

【自分が市長になったら何をしたいか】

・テーマパーク、ドーム球場、ビルや四街道タワーなどを作りたいという意見がありました。
・その他、“楽しく暮らせる市にしたい”“犯罪のない市にしたい”などの意見がありました。